

9月初旬に市協会研修旅行として、富山―羽田―釧路と飛行機にて、道東（釧路・知床・羅臼・網走）に行ってきました。6日3時6分に発生した北海道胆振東部地震の際は幸いにも知床での宿泊だったので揺れを感じる事も無く朝を迎えた状態でした。富山からの電話で北海道地震を知り、その時はすでに道内全域停電となっていたのですが、宿泊先のホテルが全負荷を自家発電機にてまかなっており、停電にも気付かず、ニュースを見て初めて大変な事態になっている事を理解しました。ホテルを出ると唯一の情報源は携帯電話でした。その携帯も夕方頃には電池切れもそうですが、基地局もダウンし始め不通となりました。電気の無い不安・不便を体験し、電気工事業という商いしている自分達が、改めて電気の大事さ尊さ、そしてその仕事に携わっている誇りをも実感する事が出来る旅行となりました。お客さまに安全・安心に電気を使って頂けるように工事をする!!これが我社の最も基礎となる部分です。

代表取締役社長 藤岡健一

今月のトピックス



某現場に当社作業員が十数人入場しています。あちらこちらで分業して作業にあたっている状況を見ると北設のマンパワーが感じられます。

業務(着工・竣工等)

- 立山室堂地区内火山ガス保安施設(風向風速計等)修理工事を受注
- 某園の受変電設備新設工事を竣工
- 某工場の温調間仕切り工事を竣工

その他

- ・社員研修旅行へ行ってきました(裏面参照)
- ・庭の栗の木が実り始めました。
- ・雀たちで巣箱の取り合いになっていたのを、数を追加しました。
- ・9月防災月間に因んで作業車の簡易救急セットを確認しました。
- ・クレーン付キャントーが新車になりました。
- ・8/19に放送されたKNB情報局をHPIにリンクしました。

北設ファミリーが増えました



これからも続々、北設ファミリーが増えますように(*_*)

社員旅行所感

畠山 満喜子

昭和四六年から現在までの旅行記録は、部長の手によって一冊のファイルに纏められています。そのファイルに今年は、新しい記録が加わるのですが、まず最初から見えます。

初め頃は旅行の計画、工程表は社内で作成されていました。故人の元会長、畠山才次郎氏の手書きの案内を、つい懐かしく見てしまいました。そんな時期を過ぎて、旅行は三回を重ねました。全国の景勝地では、松山、木曾、出雲、琵琶湖、沖縄、東京ディズニーランドなどをめぐり、海外へもソウル、シンガポール、ハワイ、香港とマカオ、台湾へと出かけました。

今年は再び香港、マカオ、台湾の三か国を出入りする旅程でした。楽しかった状況は今回の「北陸電設ニュース」に記載されました。

旅行を、実施できたのは本当に喜ばしいことでした。二班に分かれて、それぞれが携わっている現場を調整しつつ参加した社員たち。私は後発でしたが、十七名は組織としてゆったりとした統制が取れていると感じました。その余裕が業務の質に反映するのではないのでしょうか。

さて、一人一人が持ち帰った旅行の印象は、どうだったのでしょうか。老齢になった私には一緒にテーブルを囲んで食べた北京ダックも、香港の修築のビルに組まれてあった竹の足場も、あれもこれもきらきらと心にのこっています。

社長の弛まざる精進と社員の皆様のおかげで、楽しい旅でした。ありがとう!!



今年の六月に僕の父親は長年勤めた会社を退職しました。僕の父親は営業・サービス業で勤めていました。そのこともあり、僕が小さい頃は家で一緒に過ごすことが少なく転勤なども多くありました。なので、僕が小学校の時や中学校の時の授業参観や運動会、野球の試合といった行事には母や兄が来てくれたことを覚えています。そんな父が定年を迎え会社を退職し、今では自分の子供の面倒をよく見てくれており、その姿を見ていると父親としての背中が大きく感じる場合があります。僕は二年前に結婚し、一歳の子供が一人います。子供が生まれて一年が経ち、「父親」としての意識が少しずつ出てきました。しかし、結婚し、子供が生まれた途端に独身の時とは違う、父親としての自覚、社会人としての自覚というものがある社会から大きく求められるようになり少し不安になっていました。そんな時、僕の父はどういう父親でどういった社会人だったのかを思い出してみることにしました。すると僕の父には家族にも会社の人にも「優しい」といった父親の姿がありました。ただ人に優しくするというと簡単に思ってしまうがちですが、父の優しさとは、まず人の気持ちになって物事を考え、話を聞くといった思いやりのある優しさだと気付きました。父親として社会人として悩んでいた僕はそんな父の姿を自分自身の目標として実践していくことにしました。人に思いやりを持って接することは仕事をするうえでお客様の要望を叶えるための第一歩であり、お客様の気持ちに答えられる電気工事士を目指し日々の仕事に取り組んでいきたいと思いました。また父親として自分自身に自信を持てるようにこれからも家族と共に成長していきたいと思います。

コンプレックス

高坂 元将

自分は学生時代の事故で左耳の聴力を失ってしまい、それから初対面の方と会話することがかなり不安になっていました。今はだいたい片方だけの耳の生活に慣れては来ましたが、それでも体調や環境により言葉が聞き取れないこともあるので、そのことがとても心配でコンプレックスとなっていました。

就職して自分はお客さんとよく会話することが必要な部署に入ることとなり最初はそれがとても不安でした。そもそも聴力以前に人とコミュニケーションをとること自体が苦手だったので最初は本当にどうお客さんと接すれば良いのだろうと悩んだりしましたが、あまり考えても仕方が無いと思いきり、「無い物は仕方が無い。ある物で勝負していこう」と持ち前の明るさを前面に出して毎日お客さんと接していくようにしました。そうすると自然にお客さんともコミュニケーションもとれるようになり、会話もうまく出来るようになっていきました。

そうしてお客さんと接しているある日、お客さんに自分の耳が片方聞こえていないと言う会話をしたことがあったのですが、「全然、そんなふうには感じなかったよ」という言葉が返ってきました。それまでは自分の聴力のことで何かお客さんに迷惑をかけてはいないだろうかという不安を持ちながら毎日を過ごしていましたが、その時から耳のことは自分で勝手に気にしすぎているんじゃないかと思えるようになり、自分のコンプレックスについても自信を持つきっかけとなりました。そして自分はコミュニケーションをとることに苦手意識を持っていただけで人と会話してもらうこと自体はすごく好きなんだなと気付きました。

仕事の技術面でもまだまだ失敗もあつたりしますが毎日指導していただく上司や応援してくれる同期の存在、そしてお客さんの理解があつて毎日頑張れているなどこの頃つくづく思います。

まだまだ足りないところも多い自分ですが、これからも日々進歩していきたいと思っています。

社員研修旅行(香港・マカオ・台湾 4泊5日)

第一班9/16(日)~9/20(木) 第二班9/30(日)~10/4(木)

日次	月日	スケジュール	食事
1	9/16 9/30 (日)	チャイナエアライン 富山空港→→→→→台北空港→→→→→ 12:40 15:00 16:55 →→→→→香港空港===== 18:50 21:00頃 香港(泊)	朝:× 昼:機内 夕:機内
2	9/17 10/1 (月)	高速船にてマカオへ(世界遺産歴史市街地区観光) ★聖ポール天主堂跡・旧城壁・モンテの砦・セナド広場など観賞 世界最大級のカジノもちょっぴり体験 高速船にて香港へ(15:00頃香港着) 映画幕情で有名なレパルスベイ ☆夕食:北京ダックで有名な北京料理を 夕食後、オープントップバスとビクトリアピークにて夜景観賞を!! (片道ピークトラム) 香港(泊)	朝:ホテル 昼:バイキング (マカオタワー) 夕:レストラン (北京料理)
3	9/18 10/2 (火)	★香港観光(黄大仙寺院・ガーデンオブスターズ・スターフェリー乗船など) チャイナエアライン 香港空港→→→→→台北空港===== 15:30 17:35 19:55頃 22:00頃 台北(泊)	朝:ホテル 昼:レストラン 夕:機内
4	9/19 10/3 (水)	★台北市内観光 (一糸乱れぬ衛兵交代が見事な忠烈祠・世界四大博物館・故宮博物院・ 101展望台・商売の神様:行天宮・中世記念堂を) 昼食:小籠包で有名な鼎泰豊にて(早目の昼食:観光途中) 夕刻:千と千尋の神隠しの舞台にもなったノスタルジックな街並み、九份散策 夕食:レストラン(九份郷土料理) 夜市散策 台北(泊)	朝:ホテル 昼:飲茶 夕:レストラン
5	9/20 10/4 (木)	チャイナエアライン ホテル====台北空港→→→→→富山空港 到着、解散 5:00 6:00 7:45 11:40 お疲れさまでした!	朝:弁当 昼:機内 夕:×

※運輸機関・道路状況により行程に変更が生じる場合がございます。日・月・木発となります。

ビクトリアピーク マカオ 九份



第一班は台風22号のため、1日目は台湾泊となりました。ようやく渡った香港でも木々がなぎ倒されていて入場できなかった施設もありました。ハードなスケジュールとなりました。

第二班は台風24号25号の影響はありませんでしたが、10/1は国慶節(中国の建国記念日)という祝日で、行く先々に人が多く混雑していたため、多少のスケジュール変更がありました。どちらの班も無事旅行を楽しんで帰ってきました。



第一班 中正紀念堂 蔣介石像前にて



ほぼ貸切状態のオープントップバス



旅行中に誕生日を迎えました!



ビクトリアパークにて百万ドルの夜景観賞



第二班 故宮博物院前にて



スターフェリー乗船中



ガーデンオブスターズのブルースリーや忠烈祠の衛兵、カオナシのモノマネに取り憑かれた社員達